

研究課題名「関節リウマチ患者における日常生活動作の実態調査およびサルコペニアの有無による特徴の違い」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2021年4月から2022年6月の期間に、関節リウマチで名古屋大学医学部附属病院に通院中で、ペースメーカーや車椅子の使用をしていない40歳から79歳までの患者さんです。この期間に名古屋大学医学部附属病院にて関節リウマチ患者のフレイル予防に向けた前向き観察研究に参加された方で、かつデータの二次利用に同意の得られた方です。

対象者により同意の撤回があった際は、速やかに特定の個人を識別することができないよう適切に廃棄を行います。ただし、既に研究成果を公表していた場合は、当該対象者のデータを廃棄できない可能性があることをご承知ください。参加の拒否をした場合でも当該対象者に不利益は生じません。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

関節リウマチ患者において、アンケートを用いて日常生活動作の実態調査とサルコペニアの有無による日常生活動作の特徴の違いを明らかにすることです。

研究方法：

2021年4月から2022年6月の期間に関節リウマチ患者のフレイル予防に向けた前向き観察研究に参加された40歳から79歳の方のデータを二次利用して調査を行います。日常生活動作を詳細に調査します。またそれらに加え、身体機能データの握力や歩行速度、5回立ち座り時間等を用いてサルコペニアの有無による日常生活動作の特徴の違いも調査します。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2025年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・基本情報データ（罹病期間、使用薬剤、疾患活動性等）
- ・アンケートデータ（痛み及び日常生活動作に関する項目等）
- ・身体機能データ（握力、歩行速度、5回立ち座り時間等）

- ・体組成データ（体重、身長、筋肉量等）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

データ利用を望まれない場合にはこの研究には使用致しませんが、解析終了後または学会・論文での発表後にはデータを削除できないことがあります。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：（研究責任者）】

教授 杉浦英志

名古屋大学大学院医学系研究科

総合保健学専攻バイオメディカルイメージング情報科学講座

電話番号：052-719-1364

メールアドレス：hsugiura@met.nagoya-u.ac.jp

【苦情の受付先】

名古屋大学医学部保健学科総務係

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

電話番号：052-719-1504